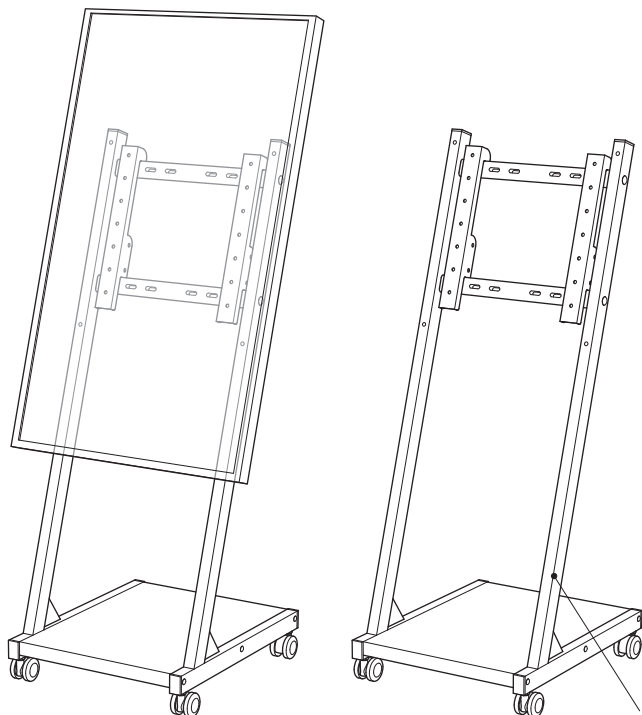


製品組立・取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
 人体および財産への危害や損害を未然に防ぐため、
 本書をよくお読み頂き、内容をご理解された上で正しくご使用下さい。尚、本書は、ご使用の都度確認頂きたく必ず保管(最低10年間)しておいて下さい。

◎各部の名称



CM-HLC スタンド本体

付属品一覧表

外観図	品名	数量
	M5六角レンチ	1本
	CAPボルト(M6×15) ※座金組込	4本
	CAPボルト(M6×18) ※座金組込	4本
	CAPボルト(M6×25) ※座金組込	4本
	CAPボルト(M6×40) ※座金組込	4本
	ネジ(M4×15) ※座金組込	4本
	ネジ(M4×45) ※座金組込	4本
	ネジ(M6×55) ※座金組込	4本
	穴埋めキャップ	4個
	アルミスペーサー(L10)	4個
	アルミスペーサー(L25)	4個
	取扱説明書(本書)	1部

ご注意とお願い

- この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。
- ⚠ この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。

⚠ 危険防止の為、組立ての際は
必ず2人以上での作業を行ってください。

- この取扱説明書に記載されていない取り付けは、絶対に行わないで下さい。
 - 本製品は重量18kg以下の液晶ディスプレイ(推奨ディスプレイサイズ:32型～42型)を対象とした製品です。それ以外のディスプレイは取り付けしないでください。
 - ディスプレイを取り付けた状態で、屋外で使用しないでください。屋外でディスプレイを使用すると、故障の原因になることがあります。
 - 本製品の改造・変更は行わないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
 - 壊れた部品を使用しないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
 - 本製品を傾斜した面、不安定な面に設置しないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
 - スタンド本体にぶら下がったり、寄り掛かったりしないでください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
 - ❗ 安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。
 - ❗ 本製品を移動させる際は、スタンドを折りたたみ、転倒防止のため必ず2人以上で移動させてください。
 - 本製品を移動又は向きを変える際は、スタンドを立てた状態で引き摺ったり回転させたりしないでください。
 - ⚠ 移動の際はディスプレイの電源コードをコンセントから抜いてください。段差のある場所、凸凹のある場所で本製品及びディスプレイに衝撃が加わらないよう注意してください。
 - ❗ この商品の取り扱い内容につきましては、ご不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせいただき、ご理解された上でご取り扱いください。
- 記載事項を守らなかった際の不具合につきましては、責任を負いかねる場合がございます。あらかじめご了承ください。

株式会社 **ファースト** 電子サイン事業部

本 社 〒468-0015 名古屋市天白区原1丁目815番地 TEL 052-803-6131 FAX 052-802-7131

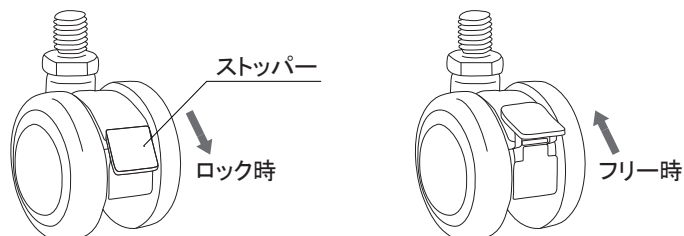
http://www.comabo.jp ✉ comabo@first-sp.com

検
印

⚠ 作業を始める前に…

- ・本製品は転倒防止のため、常に平らな場所でご使用ください。
- ・ディスプレイの取り付け作業の前には必ずキャスターのストッパーをロックし、スタンドを固定してから取り付けをおこなってください。

キャスターロック方法



設置場所に傾斜がある場合は鉄板などを敷いて平らにするなど、ご配慮ください。
キャスターはストッパーをロックし、常に外側を向けてください。



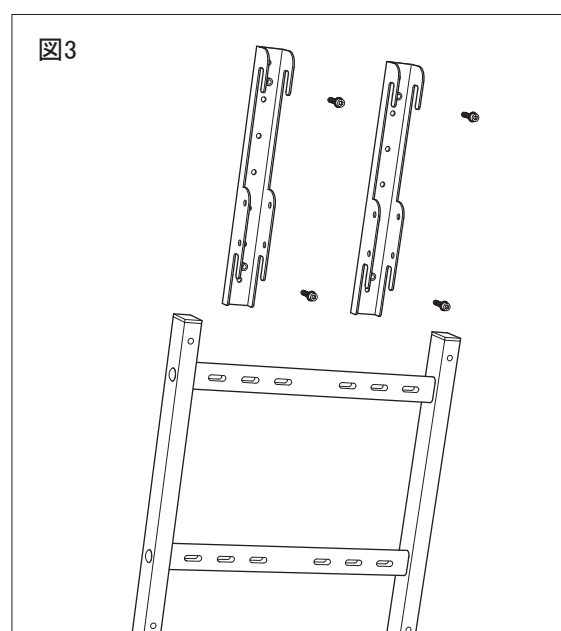
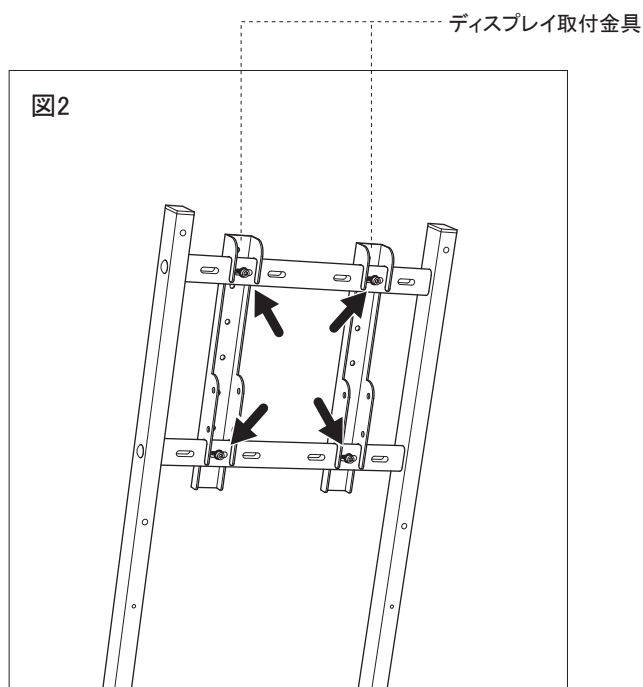
移動の際はディスプレイの電源コードをコンセントから抜いてください。段差のある場所、凸凹のある場所で本製品及びディスプレイに衝撃が加わらないよう注意してください。

1、ディスプレイ取付金具をスタンド本体から外す

矢印の4カ所のCAPボルト(M6×25)を外し、スタンド本体からディスプレイ取付金具を外します。(図2,図3)



付属のM5六角レンチを使用



2、ディスプレイをスタンド本体に取り付ける

本製品は、取り付け穴ピッチが 100×100、100×200、200×200、300×300、400×400 のディスプレイに対応しております。(M4～M6のサイズのネジに対応)

取り付けるディスプレイに最適なネジを使用して、スタンド本体に取り付けます。

取り付け穴ピッチやネジ穴のサイズについてはディスプレイメーカーにお問い合わせください。

本製品には下記の4種類の取り付けネジを付属しておりますが、ネジが最後まで締まらない・ネジの掛かりが浅いなどの場合は、強度・サイズを十分ご確認のうえ、市販の適切なネジをご用意ください。

＜付属の取り付けネジ＞

×4本 ※座金組込	×4本 ※座金組込	×4本 ※座金組込	×4本 ※座金組込	×4本 ※座金組込	×4本 ※座金組込
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	--------------

また以下の場合においては付属スペーサーのご使用を推奨します。 ＜付属のスペーサー＞

- ・ディスプレイ背面に凸部があり背面金具が正常に取り付けられない場合
- ・ディスプレイ背面の通気口を塞ぎディスプレイへ悪影響を及ぼす場合
- ・背面のスピーカー開口部を塞ぎディスプレイへ悪影響を及ぼす場合
- ・背面端子の接続が困難な場合

×4個 アルミスペーサー(L10)	×4個 アルミスペーサー(L25)
----------------------	----------------------



適切ではないネジを無理に使用しないでください。破損・けがの原因となります。

【取り付け方法 ①】

取り付け穴ピッチが 400×400 の場合

1. 平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、ディスプレイの液晶面を下向きに置きます。
2. ディスプレイ背面に直接スタンド本体を乗せ、図の4ヶ所を適切なネジでディスプレイ背面に固定します。(図4,図5)



付属のM5六角レンチ



または プラスドライバーを使用

図4【ヨコ向き設置の場合】

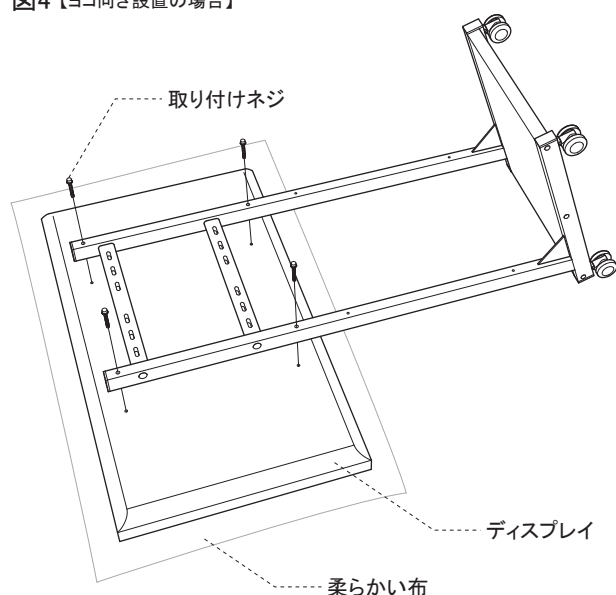
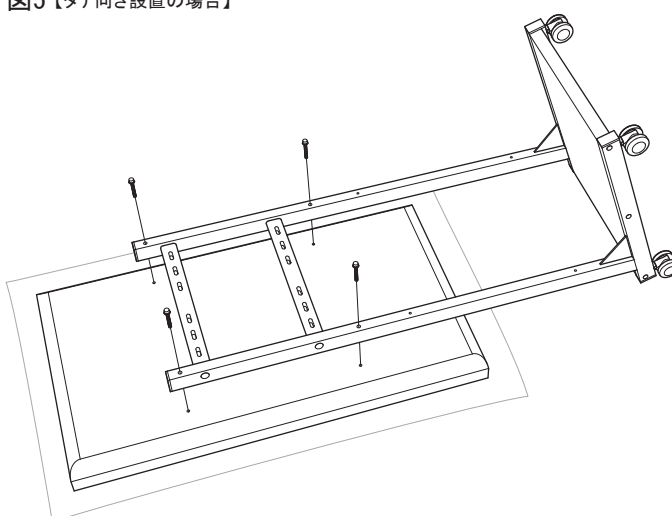


図5【タテ向き設置の場合】



全ての取り付けネジを仮止めした後、本締めして下さい。



ディスプレイをタテ向きで設置する場合は、ディスプレイメーカーが指定する回転方向に従ってください。

【取り付け方法 ②】

取り付け穴ピッチが 100×100、100×200、200×200、300×300 の場合

※三菱製ディスプレイ DSM-32L8、DSM-40L8 を取付される場合は【取り付け方法③】をご覧ください。

1. 平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、ディスプレイの液晶面を下向きに置きます。
2. ディスプレイ取付金具をディスプレイのネジ穴に合わせ、適切なネジでディスプレイ背面に固定します。(図6,図7)

 付属のM5六角レンチ または  プラスドライバーを使用

図6【ヨコ向き設置の場合】

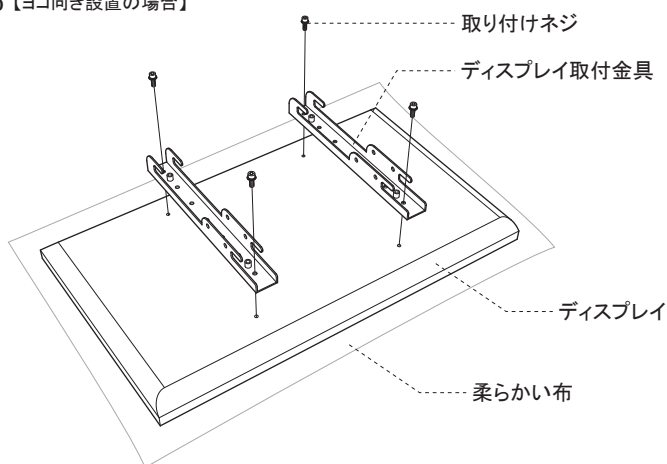
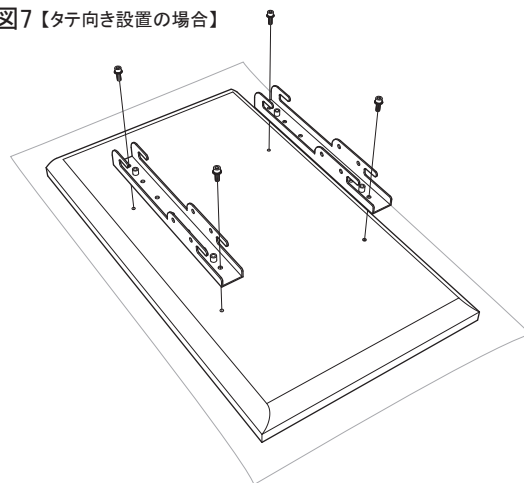


図7【タテ向き設置の場合】



- ❗ 全ての取り付けネジを仮止めした後、本締めして下さい。
- ❗ ディスプレイをタテ向きで設置する場合は、ディスプレイメーカーが指定する回転方向に従ってください。

3. スタンド本体の2本の渡しバーにディスプレイ取付金具を引っ掛けます。(図8)
4. スタンド本体の中心とディスプレイの中心の位置を揃え、はじめにディスプレイ取付金具を固定していたCAPボルト(M6×25)を使用して、背面から固定します。(図9)

図8

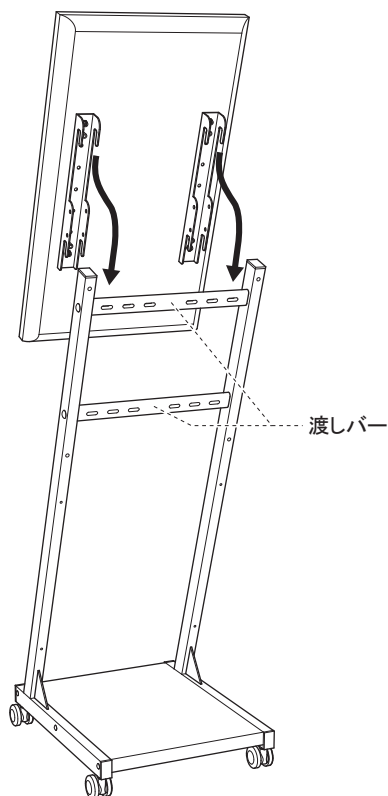
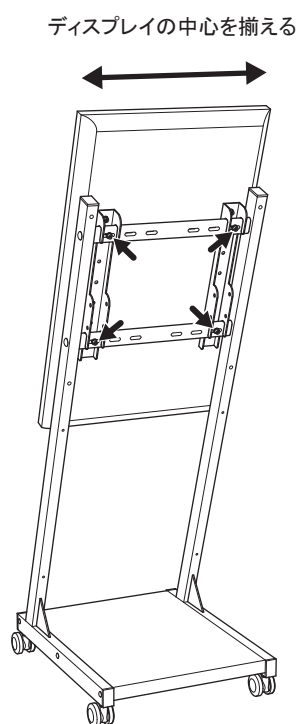
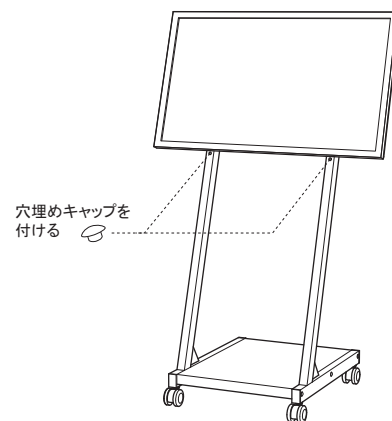


図9



ご使用されるディスプレイによっては、ヨコ向きに取り付けた際にスタンド本体の柱に開いた穴が前から見えてしまう場合がございます。その際は、付属の穴埋めキャップをご使用ください。



【取り付け方法 ③】

三菱製ディスプレイ DSM-32L8 又は DSM-40L8 の場合

1. 平らで安定した場所に柔らかい布を敷き、ディスプレイの液晶面を下向きに置きます。
2. ディスプレイ取付金具をディスプレイのネジ穴に合わせ、適切なネジでディスプレイ背面に固定します。(図10,図11)



プラスドライバーを使用

図10【DSM-32L8 の場合】

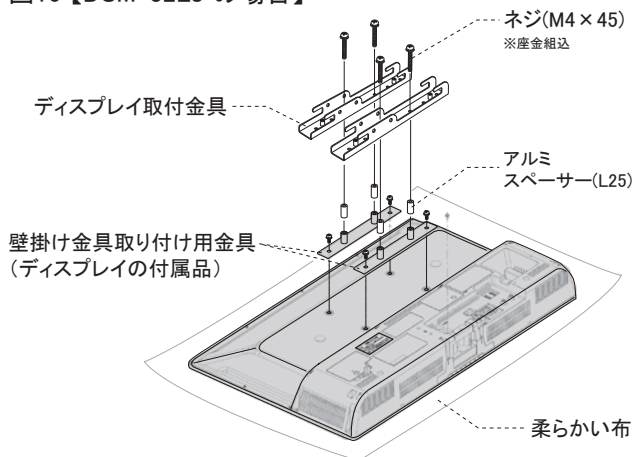
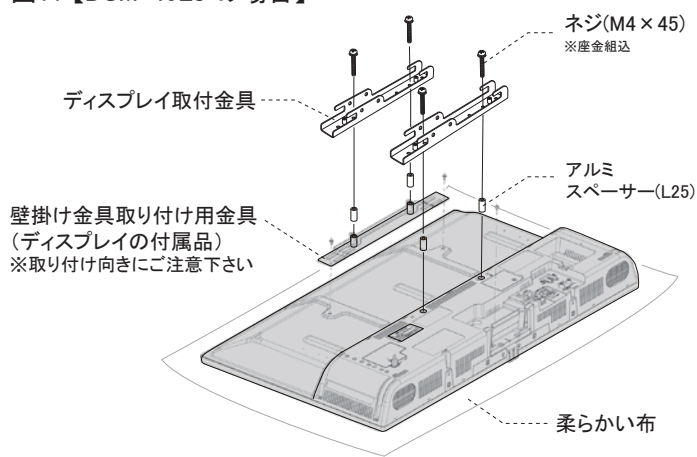


図11【DSM-40L8 の場合】



全ての取り付けネジを仮止めした後、本締めして下さい。



ディスプレイをタテ向きで設置する場合は、ディスプレイメーカーが指定する回転方向に従ってください。

3. スタンド本体の2本の渡しバーにディスプレイ取付金具を引っ掛けます。(図12)
4. スタンド本体の中心とディスプレイの中心の位置を揃え、はじめにディスプレイ取付金具を固定していたCAPボルト(M6×25)を使用して、背面から固定します。(図13)

図12

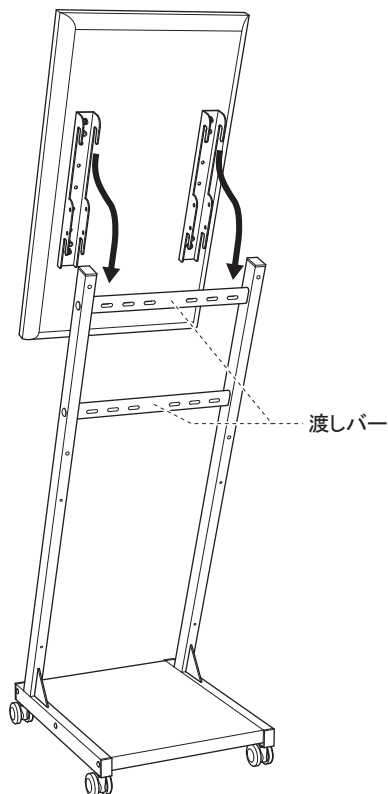
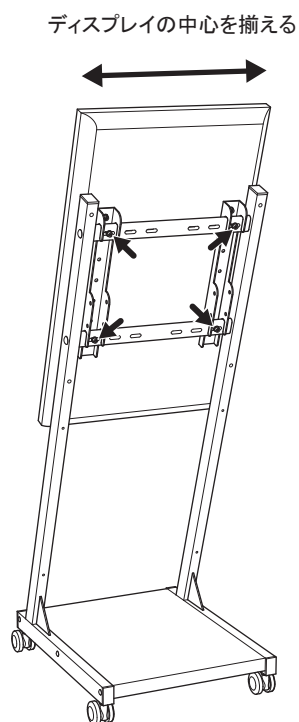


図13



ご使用されるディスプレイによっては、ヨコ向きに取り付けた際にスタンド本体の柱に開いた穴が前から見えてしまう場合がございます。その際は、付属の穴埋めキャップをご使用ください。

